

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2014-40182
(P2014-40182A)

(43) 公開日 平成26年3月6日(2014.3.6)

(51) Int.Cl.		F I		テーマコード (参考)
B60Q 1/34 (2006.01)		B60Q 1/34	B	3K039
B60Q 1/32 (2006.01)		B60Q 1/32		

審査請求 未請求 請求項の数 3 O L (全 11 頁)

(21) 出願番号 特願2012-183417 (P2012-183417)
(22) 出願日 平成24年8月22日 (2012.8.22)

(71) 出願人 000000136
市光工業株式会社
神奈川県伊勢原市板戸80番地
(74) 代理人 100089118
弁理士 酒井 宏明
(72) 発明者 元吉 新
神奈川県伊勢原市板戸80番地 市光工業
株式会社伊勢原製造所内
Fターム(参考) 3K039 AA01 CC08 LB10

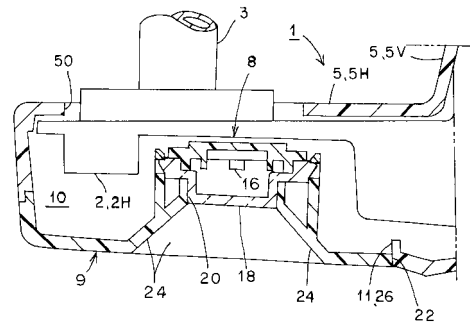
(54) 【発明の名称】 車両用照明装置

(57) 【要約】

【課題】従来の車両用照明装置では、ドアミラーのハウジングへの取付が煩雑である。

【解決手段】この発明は、取付部材9に取り付けられているランプユニット8をベースカバー5の外側から収納用開口部11を経て内部収納空間10中に収納させる。取付部材9をベースカバー5もしくはベース2の少なくともいずれか一方に取り付ける。この結果、この発明は、車両用照明装置(ランプユニット8)をドアDに装備されているドアミラー装置1に簡単に取り付けることができる。

【選択図】 図3



【特許請求の範囲】

【請求項 1】

車体に固定される固定部材と、
内部に収納空間を有し、前記固定部材に装備されていて前記固定部材を外装する外装部材と、

光が照射される光照射面を有するランプユニットと、
前記ランプユニットが取り付けられていて、前記固定部材もしくは前記外装部材のうち少なくともいずれか一方に取り付けられていて、前記ランプユニットを前記内部収納空間中に収納させる取付部材と、

を備え、

前記外装部材には、前記ランプユニットを前記外装部材の外側から前記内部収納空間中に収納させるための収納用開口部が設けられていて、

前記取付部材は、前記収納用開口部を覆う形状をなし、

前記取付部材には、光照射用開口部が設けられていて、

前記光照射面は、前記光照射用開口部に前記取付部材の外側に向けた状態で配置されていて、

前記光照射用開口部の周縁には、前記光照射面よりも前記取付部材の外側に突出する遮光部が設けられている、

ことを特徴とする車両用照明装置。

【請求項 2】

前記光照射面および前記光照射用開口部は、前記取付部材の外側面よりも前記取付部材の内側に位置し、

前記遮光部は、前記光照射面および前記光照射用開口部から前記取付部材の外側面にかけて設けられている、

ことを特徴とする請求項 1 に記載の車両用照明装置。

【請求項 3】

前記光照射面および前記光照射用開口部は、前記取付部材の外側面と面一にもしくはほぼ面一に位置し、

前記遮光部は、前記光照射面および前記光照射用開口部および前記取付部材の外側面から前記取付部材の外側に突出して設けられている、

ことを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の車両用照明装置。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

この発明は、たとえば、カーテシーランプ（パドルランプ、フットランプ）などの車両用照明装置に関するものである。

【背景技術】

【0002】

この種の車両用照明装置は、従来からある（たとえば、特許文献 1）。以下、従来の車両用照明装置について説明する。従来の車両用照明装置は、開口部を有するランプボディと、ランプボディ内に配設される光源と、開口部を覆う透光カバーとを備え、透光カバーの発光面がドアミラーのハウジングの外側面に連続したランプ意匠面よりハウジング内方に位置するように配置されているものである。そして、従来の車両用照明装置は、光源を点灯することにより、光源からの光が透光カバーの発光面から車体側部付近の路面を照明するものである。従来の車両用照明装置においては、光源からの光が透光カバーの発光面から所定範囲を超えた範囲に照射されるのを防止することができる。

【先行技術文献】

【特許文献】

【0003】

【特許文献 1】特開 2012 - 91673 号公報

10

20

30

40

50

【発明の概要】

【発明が解決しようとする課題】

【0004】

ところが、従来の車両用照明装置は、ドアミラーのハウジングの内方（内側）からハウジングに取り付けるものである。このために、従来の車両用照明装置は、ドアミラーのハウジングへの取付が煩雑である。

【0005】

この発明が解決しようとする課題は、従来の車両用照明装置では、ドアミラーのハウジングへの取付が煩雑であるという点にある。

【課題を解決するための手段】

【0006】

この発明（請求項1にかかる発明）は、車体に固定される固定部材と、内部に収納空間を有し、固定部材に装備されていて固定部材を外装する外装部材と、光が照射される照射面を有するランプユニットと、ランプユニットが取り付けられていて、固定部材もしくは外装部材のうち少なくともいずれか一方に取り付けられていて、ランプユニットを内部収納空間中に収納させる取付部材と、を備え、外装部材には、ランプユニットを外装部材の外側から内部収納空間中に収納させるための収納用開口部が設けられていて、取付部材が、収納用開口部を覆う形状をなし、取付部材には、照射用開口部が設けられていて、照射面が、照射用開口部に取付部材の外側に向けた状態で配置されていて、照射用開口部の周縁には、照射面よりも取付部材の外側に突出する遮光部が設けられている、

【0007】

この発明（請求項2にかかる発明）は、照射面および照射用開口部が、取付部材の外側面よりも取付部材の内側に位置し、遮光部が、照射面および照射用開口部から取付部材の外側面にかけて設けられている、ことを特徴とする。

【0008】

この発明（請求項3にかかる発明）は、照射面および照射用開口部が、取付部材の外側面と面一にもしくはほぼ面一に位置し、遮光部が、照射面および照射用開口部および取付部材の外側面から取付部材の外側に突出して設けられている、ことを特徴とする。

【発明の効果】

【0009】

この発明の車両用照明装置は、ランプユニットを点灯すると、照射面から光が照射用開口部を経て所定範囲に照射される。一方、遮光部により、照射面から光が照射用開口部を経て所定範囲を超えた範囲に照射されるのを防止することができる。特に、この発明の車両用照明装置は、取付部材に取り付けられているランプユニットを外装部材の外側から収納用開口部を経て内部収納空間中に収納させて、取付部材を外装部材もしくは固定部材の少なくともいずれか一方に取り付けることにより、車体に簡単に取り付けることができる。

【図面の簡単な説明】

【0010】

【図1】図1は、この発明にかかる車両用照明装置の実施形態1を示す使用状態の斜視図である。

【図2】図2は、図1におけるII矢視図（底面図）である。

【図3】図3は、図2におけるIII-III線断面図である。

【図4】図4は、ベースおよびベースカバーと、ランプユニットと、取付部材と、を示す分解断面図である。

【図5】図5は、図2におけるV-V線断面図である。

【図6】図6は、ベースおよびベースカバーと、ランプユニットと、取付部材と、を示す分解断面図である。

10

20

30

40

50

【図 7】図 7 は、この発明にかかる車両用照明装置の実施形態 2 を示す断面図（図 3 に対応する断面図）である。

【図 8】図 8 は、ベースおよびベースカバーと、ランプユニットと、取付部材と、を示す断面図（図 5 に対応する断面図）である。

【図 9】図 9 は、この発明にかかる車両用照明装置の実施形態 3 を示す断面図（図 3 に対応する断面図）である。

【図 10】図 10 は、この発明にかかる車両用照明装置の実施形態 4 を示す断面図（図 3 に対応する断面図）である。

【発明を実施するための形態】

【0011】

10

以下、この発明にかかる車両用照明装置の実施形態のうち 4 例を図面に基づいて詳細に説明する。なお、この実施形態によりこの発明が限定されるものではない。この明細書において、「前」、「後」、「上」、「下」、「左」、「右」とは、車両用照明装置を車両に搭載した際の「前」、「後」、「上」、「下」、「左」、「右」である。

【0012】

（実施形態 1 の構成の説明）

図 1 ~ 図 6 は、この発明にかかる車両用照明装置の実施形態 1 を示す。この実施形態 1 における車両用照明装置は、ドアミラー装置 1（車両用アウトサイドミラー装置）に装備されている。前記ドアミラー装置 1 は、自動車（車両）の左右のドア D（車体）にそれぞれ装備される。

20

【0013】

前記ドアミラー装置 1 は、図 1 ~ 図 6 に示すように、車体この例では自動車の前記ドア D に固定されるベース（ミラーベース）2 と、前記ベース 2 にスクリュウなど（図示せず）により固定されているシャフト 3 と、前記シャフト 3 に可倒可能に取り付けられているミラーアセンブリ 4 と、前記ベース 2 を外装するベースカバー 5 と、を備えるものである。

【0014】

前記ミラーアセンブリ 4 は、図 1 に示すように、前記シャフト 3 に格納ユニット（図示せず）を介して回転可能に取り付けられているユニットブラケット（図示せず。図 9 中の符号「27」を参照）と、前記ユニットブラケットに取り付けられているミラーハウジング 6 と、前記ミラーハウジング 6 にパワーユニット（図示せず）を介して上下左右に傾動可能に取り付けられているミラー（ミラーユニット）7 と、から構成されている。

30

【0015】

この実施形態 1 における車両用照明装置は、固定部材としての前記ベース 2 と、外装部材としての前記ベースカバー 5 と、ランプユニット 8 と、取付部材 9 と、を備えるものである。

【0016】

前記ベース 2 は、図 3 ~ 図 6 に示すように、前記ドア D に固定される垂直部（図示せず）と、前記シャフト 3 が固定されている水平部 2H と、からなる。

【0017】

40

前記ベースカバー 5 は、図 1 ~ 図 6 に示すように、内部に収納空間 10 を有し、前記ベース 2 にスクリュウなど（図示せず）により装備されていて、前記ベース 2 を外装する。前記ベースカバー 5 は、前記ベース 2 の垂直部を外装する垂直部 5V と、前記ベース 2 の水平部 2H を外装する水平部 5H と、からなる。

【0018】

前記ベースカバー 5 の水平部 5H の下側部分（下部、下面）には、前記ランプユニット 8 を前記ベースカバー 5 の外側から前記内部収納空間 10 中に収納させるための収納用開口部 11 が設けられている。前記ベースカバー 5 の水平部 5H の上側部分（上部、上面）には、挿通孔 50 が設けられている。前記挿通孔 50 中には、前記ベース 2 の前記水平部 2H に固定されている前記シャフト 3 が挿通されている。前記挿通孔 50 は、前記ミラー

50

アセンブリ 4 の前記ミラーハウジング 6 により覆われている。

【 0 0 1 9 】

前記ランプユニット 8 は、図 2 ~ 図 6 に示すように、灯室 1 2 を区画するランプハウジング 1 3 およびランプレズ 1 4 と、前記灯室 1 2 内において前記ランプハウジング 1 3 に固定されている基板 1 5 と、前記基板 1 5 に実装されている半導体型光源 (L E D チップ、発光チップ) 1 6 と、から構成されている。

【 0 0 2 0 】

前記半導体型光源 1 6 は、 L E D、 E L (有機 E L) などの自発光半導体型光源、この実施形態 1 では、 L E D を使用する。前記半導体型光源 1 6 は、前記ドア D の開閉により、点灯消灯する。すなわち、前記ドア D を開くと、前記半導体型光源 1 6 は、点灯し、前記ドア D を閉じると、前記半導体型光源 1 6 は、消灯する。

10

【 0 0 2 1 】

前記ランプレズ 1 4 のうち、前記半導体型光源 1 6 と対向する部分には、外側 (前記灯室 1 2 と反対側) に突出している突出部 1 7 が一体に突設されている。前記ランプレズ 1 4 の突出部 1 7 の内面 (前記灯室 1 2 側の面) もしくは外面のうち少なくともいずれか一方には、前記半導体型光源 1 6 からの光を所定の範囲に配光制御するプリズム (プリズムカット) などが設けられている。前記ランプレズ 1 4 の前記突出部 1 7 の外面は、光照射面 1 8 を構成する。前記光照射面 1 8 は、前記半導体型光源 1 6 からの光を、前記ランプレズ 1 4 の前記突出部 1 7 を透過させて所定の範囲に照射させる面である。この結果、前記ランプユニット 8 は、光が照射される前記光照射面 1 8 を有することとなる。前記ランプレズ 1 4 の側面には、ランス形状の取付凸部 1 9 が一体に設けられている。

20

【 0 0 2 2 】

前記取付部材 9 は、図 1 ~ 図 6 に示すように、前記収納用開口部 1 1 を覆う形状をなす。前記取付部材 9 は、前記ランプユニット 8 を取り付ける第 1 取付部 2 1 と、前記ベースカバー 5 に取り付けられる第 2 取付部 2 2 と、光照射用開口部 2 0 を有する挿入部 2 3 と、遮光部 2 4 と、を備える。

【 0 0 2 3 】

前記第 1 取付部 2 1 は、前記取付部材 9 に一体に設けられている弾性板部からなる。前記第 1 取付部 2 1 には、取付孔 2 5 が前記ランプユニット 8 の前記取付凸部 1 9 に対応して設けられている。前記取付孔 2 5 に前記ランプユニット 8 の前記取付凸部 1 9 が嵌合されることにより、前記ランプユニット 8 が前記取付部材 9 に取り付けられている。

30

【 0 0 2 4 】

前記第 2 取付部 2 2 は、前記取付部材 9 の外周縁に設けられている係合部からなる。一方、前記収納用開口部 1 1 の周縁には、係合部 2 6 が設けられている。前記第 2 取付部 2 2 が前記係合部 2 6 に係合することにより、前記取付部材 9 が前記ベースカバー 5 に取り付けられている。なお、前記取付部材 9 の前記ベースカバー 5 への取付は、前記の係合の外に、嵌合、スクリュウ止め、などであっても良い。また、前記取付部材 9 を前記ベースカバー 5 ではなく、前記ベース 2 に係合、嵌合、スクリュウ止めなどにより、取り付けても良いし、または、前記ベースカバー 5 および前記ベース 2 の双方に取り付けても良い。この結果、前記取付部材 9 は、前記ベースカバー 5 の前記収納用開口部 1 1 を覆い、かつ前記ランプユニット 8 を前記内部収納空間 1 0 中に収納させる。

40

【 0 0 2 5 】

前記挿入部 2 3 は、前記ランプユニット 8 の前記突出部 1 7 に対応して設けられている。前記光照射用開口部 2 0 は、前記挿入部 2 3 の内部を開口して設けられている。前記ランプユニット 8 が前記取付部材 9 に取り付けられる際に、前記ランプユニット 8 の前記突出部 1 7 が前記取付部材 9 の前記挿入部 2 3 中に挿入される。この結果、前記ランプユニット 8 の前記光照射面 1 8 は、前記取付部材 9 の前記光照射用開口部 2 0 に前記取付部材 9 の外側に向けた状態で配置されることとなる。

【 0 0 2 6 】

前記遮光部 2 4 は、前記取付部材 9 の前記光照射用開口部 2 0 の周縁に、前記ランプユ

50

ニット 8 の前記光照射面 18 よりも前記取付部材 9 の外側に突出するように設けられている。すなわち、前記ランプユニット 8 の前記光照射面 18 および前記取付部材 9 の前記光照射用開口部 20 は、前記取付部材 9 の外側面よりも前記取付部材 9 の内側に凹んで位置する。一方、前記遮光部 24 は、前記ランプユニット 8 の前記光照射面 18 および前記取付部材 9 の前記光照射用開口部 20 から前記取付部材 9 の外側面にかけて設けられている。前記遮光部 24 は、前記ランプユニット 8 の前記光照射面 18 および前記取付部材 9 の前記光照射用開口部 20 から前記取付部材 9 の外側面にかけて、末広がりになるように、傾斜している。すなわち、前記遮光部 24 は、錐形をなす。前記遮光部 24 の内面には、前記光照射面 18 からの光を所定の範囲に反射させる反射面を設けても良い。

【0027】

(実施形態 1 の作用の説明)

この実施形態 1 における車両用照明装置は、以上のごとき構成からなり、以下、その作用について説明する。

【0028】

自動車のドア D を開くと、ランプユニット 8 の半導体型光源 16 が点灯する。すると、半導体型光源 16 から放射される光は、ランプユニット 8 のランプレンズ 14 の光照射面 18 から取付部材 9 の光照射用開口部 20 を経て所定の範囲に照射される。すなわち、ドアミラー装置 1 の下側であって、開いた状態の自動車のドア D の下側の路面を照明する。自動車のドア D を閉じると、ランプユニット 8 の半導体型光源 16 が消灯する。

【0029】

ここで、光照射面 18 から光が光照射用開口部 20 を経て所定範囲に照射されている状態において、遮光部 24 により、光照射面 18 から光が光照射用開口部 20 を経て所定範囲を超えた範囲に照射されるのを防止することができる。すなわち、自動車の前後左右の所定の距離を離れた箇所における設定の高さの範囲に光が照射されるのを防止することができる。

【0030】

(実施形態 1 の効果の説明)

この実施形態 1 における車両用照明装置は、以上のごとき構成からなり、以下、その効果について説明する。

【0031】

この実施形態 1 における車両用照明装置は、取付部材 9 に取り付けられているランプユニット 8 を外装部材としてのベースカバー 5 の外側から収納用開口部 11 を経て内部収納空間 10 中に収納させる。そして、取付部材 9 をベースカバー 5 もしくはベース 2 の少なくともいずれか一方に取り付ける。これにより、この実施形態 1 における車両用照明装置は、ランプユニット 8 をドア D に装備されているドアミラー装置 1 に簡単に取り付けることができる。

【0032】

特に、この実施形態 1 における車両用照明装置は、ランプユニット 8 の光照射面 18 および取付部材 9 の光照射用開口部 20 が取付部材 9 の外側面よりも取付部材 9 の内側に凹んで位置し、一方、遮光部 24 がランプユニット 8 の光照射面 18 および取付部材 9 の光照射用開口部 20 から取付部材 9 の外側面にかけて設けられている。このために、光照射面 18 から光を光照射用開口部 20 を経て所定範囲に確実に照射させることができ、かつ、遮光部 24 により、光照射面 18 から光を光照射用開口部 20 を経て所定範囲を超えた範囲に照射されるのを確実に防止することができる。

【0033】

しかも、この実施形態 1 における車両用照明装置は、遮光部 24 がランプユニット 8 の光照射面 18 および取付部材 9 の光照射用開口部 20 から取付部材 9 の外側面にかけて、末広がりになるように、傾斜している。このために、光照射面 18 から光を光照射用開口部 20 を経て広範囲の所定範囲に確実に照射させることができ、かつ、傾斜している遮光部 24 により、光照射面 18 から光を光照射用開口部 20 を経て所定範囲を超えた範囲に

10

20

30

40

50

照射されるのを確実に防止することができる。

【 0 0 3 4 】

(実施形態 2 の構成の説明)

図 7、図 8 は、この発明にかかる車両用照明装置の実施形態 2 を示す。以下、この実施形態 2 における車両用照明装置について説明する。図中、図 1 ~ 図 6 と同符号は、同一のものを示す。

【 0 0 3 5 】

前記の実施形態 1 における車両用照明装置は、ランプユニット 8 の光照射面 1 8 および取付部材 9 の光照射用開口部 2 0 が取付部材 9 の外側面よりも取付部材 9 の内側に凹んで位置し、一方、遮光部 2 4 がランプユニット 8 の光照射面 1 8 および取付部材 9 の光照射用開口部 2 0 から取付部材 9 の外側面にかけて設けられているものである。これに対して、この実施形態 2 における車両用照明装置は、ランプユニット 8 の光照射面 1 8 および取付部材 9 A の光照射用開口部 2 0 が取付部材 9 A の外側面と面一にもしくはほぼ面一に位置し、一方、遮光部 2 4 A がランプユニット 8 の光照射面 1 8 および取付部材 9 A の光照射用開口部 2 0 および取付部材 9 A の外側面から取付部材 9 A の外側に突出して設けられているものである。すなわち、遮光部 2 4 A は、垂直な筒形をなす。遮光部 2 4 A の内面には、光照射面 1 8 からの光を所定の範囲に反射させる反射面を設けても良い。

10

【 0 0 3 6 】

(実施形態 2 の作用効果の説明)

この実施形態 2 における車両用照明装置は、以上のごとき構成からなるので、前記の実施形態 1 における車両用照明装置とほぼ同様の作用効果を達成することができる。特に、この実施形態 2 における車両用照明装置は、ランプユニット 8 の光照射面 1 8 および取付部材 9 A の光照射用開口部 2 0 が取付部材 9 A の外側面と面一にもしくはほぼ面一に位置し、一方、遮光部 2 4 A がランプユニット 8 の光照射面 1 8 および取付部材 9 A の光照射用開口部 2 0 および取付部材 9 A の外側面から取付部材 9 A の外側に突出して設けられている。このために、光照射面 1 8 から光を光照射用開口部 2 0 を経て所定範囲に確実に照射させることができ、かつ、遮光部 2 4 A により、光照射面 1 8 から光を光照射用開口部 2 0 を経て所定範囲を超えた範囲に照射されるのを確実に防止することができる。

20

【 0 0 3 7 】

しかも、この実施形態 2 における車両用照明装置は、遮光部 2 4 A が垂直の筒形をなすので、構造が簡単である。その上、ランプユニット 8 の光照射面 1 8 および取付部材 9 A の光照射用開口部 2 0 が取付部材 9 A の外側面と面一にもしくはほぼ面一に位置するので、ランプユニット 8 の光照射面 1 8 および取付部材 9 の光照射用開口部 2 0 が取付部材 9 の外側面よりも取付部材 9 の内側に凹んで位置する前記の実施形態 1 における車両用照明装置と比較して、ベースカバー 5 の内部収納空間 1 0 を広く確保することができる。

30

【 0 0 3 8 】

(実施形態 3 の構成の説明)

図 9 は、この発明にかかる車両用照明装置の実施形態 3 を示す。以下、この実施形態 3 における車両用照明装置について説明する。図中、図 1 ~ 図 8 と同符号は、同一のものを示す。

40

【 0 0 3 9 】

前記の実施形態 1、2 における車両用照明装置は、固定部材としてドアミラー装置 1 のベース 2 を使用し、かつ、外装部材としてドアミラー装置 1 のベースカバー 5 を使用するものである。これに対して、この実施形態 3 における車両用照明装置は、固定部材としてドアミラー装置 1 のミラーアセンブリ 4 のユニットブラケット 2 7 を使用し、かつ、外装部材としてドアミラー装置 1 のミラーアセンブリ 4 のミラーハウジング 6 を使用するものである。

【 0 0 4 0 】

前記ユニットブラケット 2 7 は、ドアミラー装置 1 のミラーアセンブリ 4 のシャフト 3 に格納ユニット (図示せず) を介して回転可能に取り付けられている。このユニットブラ

50

ケット 27 には、ドアミラー装置 1 のミラーアセンブリ 4 のミラーハウジング 6 が取り付けられている。このミラーハウジング 6 には、パワーユニットを介してミラー 7 が上下左右に傾動可能に取り付けられている。

【0041】

ミラーハウジング 6 の内部には、シャフト 3、ユニットブラケット 27、パワーユニットなどが収納されている内部収納空間 10B を有する。ミラーハウジング 6 の下部には、収納用開口部 11B が設けられている。

【0042】

(実施形態 3 の作用効果の説明)

この実施形態 3 における車両用照明装置は、以上のごとき構成からなるので、前記の実施形態 1、2 における車両用照明装置とほぼ同様の作用効果を達成することができる。

10

【0043】

(実施形態 4 の構成の説明)

図 10 は、この発明にかかる車両用照明装置の実施形態 4 を示す。以下、この実施形態 4 における車両用照明装置について説明する。図中、図 1 ~ 図 9 と同符号は、同一のものを示す。

【0044】

前記の実施形態 1、2、3 における車両用照明装置は、ドアミラー装置 1 に装備されていて、かつ、前記の実施形態 1、2 における車両用照明装置は、固定部材としてドアミラー装置 1 のベース 2 を使用し、かつ、外装部材としてドアミラー装置 1 のベースカバー 5 を使用し、また、前記の実施形態 3 における車両用照明装置は、固定部材としてドアミラー装置 1 のミラーアセンブリ 4 のユニットブラケット 27 を使用し、かつ、外装部材としてドアミラー装置 1 のミラーアセンブリ 4 のミラーハウジング 6 を使用するものである。

20

【0045】

これに対して、この実施形態 4 における車両用照明装置 28 は、専用の装置であって、ドアミラー装置 1 に装備されていない。この実施形態 4 における車両用照明装置 28 は、固定部材 29 と、外装部材 30 と、ランプユニット 8 と、取付部材 9 と、を備えるものである。

【0046】

固定部材 29 は、たとえば、取付ブラケットであって、一端が車体（図示せず）に固定されている。外装部材 30 は、たとえば、カバーであって、固定部材 29 に装備されていて、固定部材 29 を外装する。外装部材 30 の内部には、内部収納空間 10C を有する。外装部材 30 の下部には、収納用開口部 11C が設けられている。

30

【0047】

(実施形態 4 の作用効果の説明)

この実施形態 4 における車両用照明装置は、以上のごとき構成からなるので、前記の実施形態 1、2、3 における車両用照明装置とほぼ同様の作用効果を達成することができる。

【符号の説明】

【0048】

- 1 ドアミラー装置
- 2 ベース（固定部材）
- 2H 水平部
- 3 シャフト
- 4 ミラーアセンブリ
- 5 ベースカバー（外装部材）
- 5V 垂直部
- 5H 水平部
- 50 挿通孔
- 6 ミラーハウジング

40

50

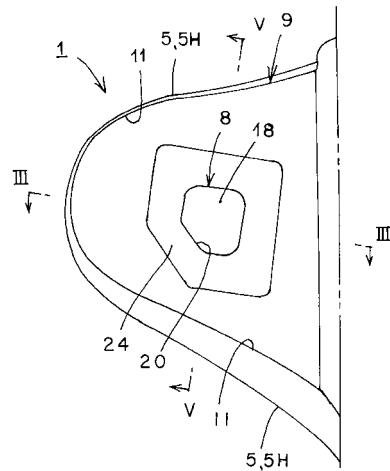
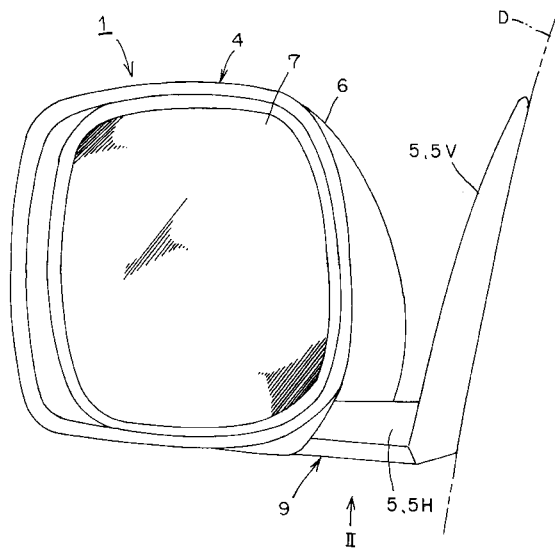
- 7 ミラー
- 8 ランプユニット
- 9、9 A 取付部材
- 10、10 B、10 C 内部収納空間
- 11、11 B、11 C 収納用開口部
- 12 灯室
- 13 ランプハウジング
- 14 ランプレンズ
- 15 基板
- 16 半導体型光源
- 17 突出部
- 18 光照射面
- 19 取付凸部
- 20 光照射用開口部
- 21 第1取付部
- 22 第2取付部
- 23 挿入部
- 24、24 A 遮光部
- 25 取付孔
- 26 係合部
- 27 ユニットブラケット
- 28 車両用照明装置
- 29 固定部材
- 30 外装部材
- D ドア(車体)

10

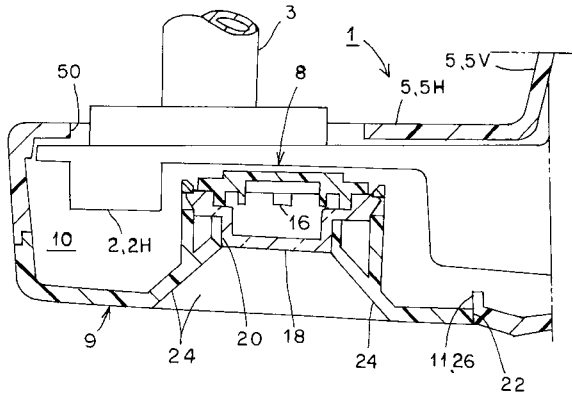
20

【図1】

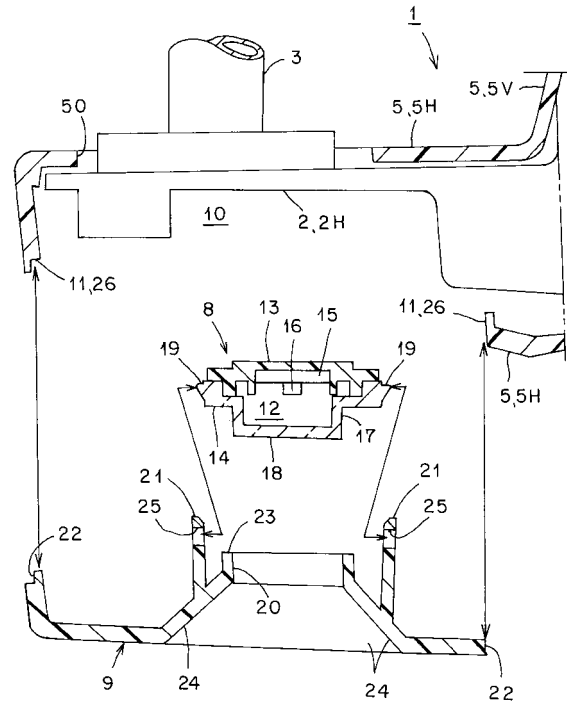
【図2】



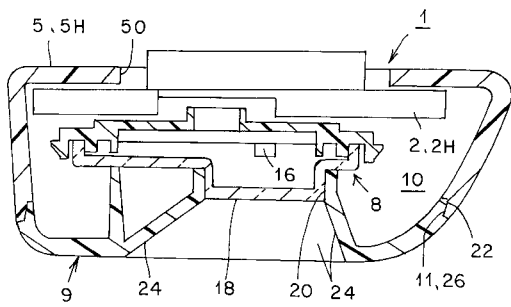
【 図 3 】



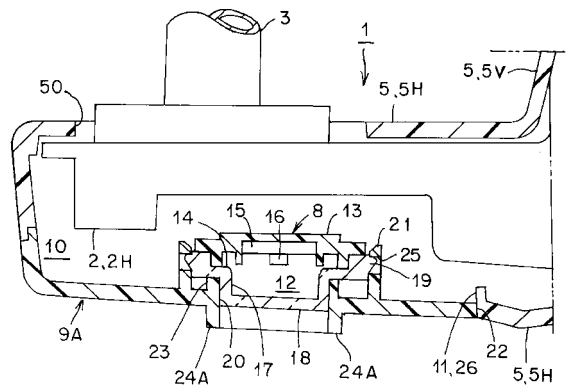
【 図 4 】



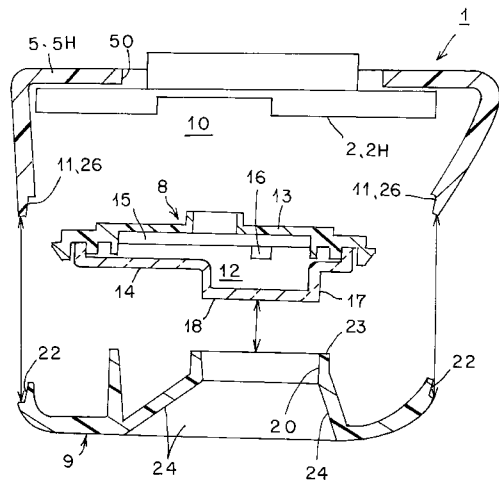
【 図 5 】



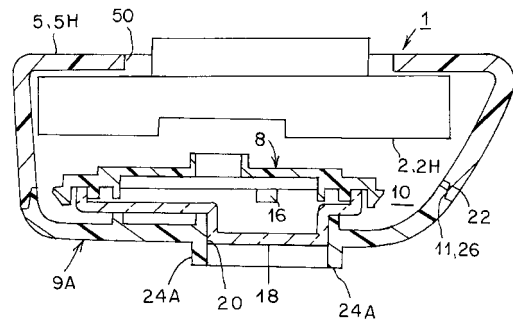
【 図 7 】



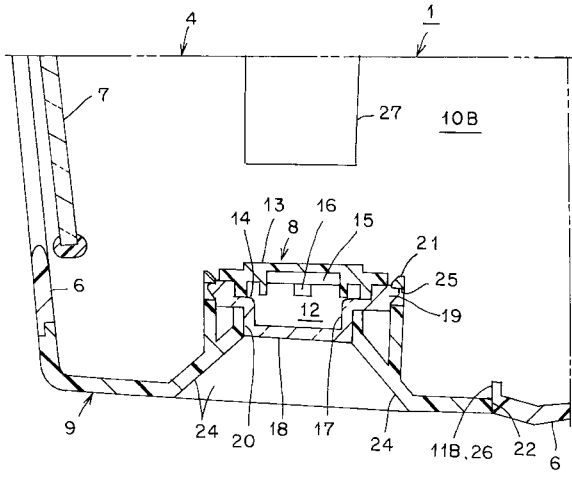
【 図 6 】



【 図 8 】



【 図 9 】



【 図 10 】

